

**東北学院総合ネットワーク利用者手順書**

# 総合ネットワーク無線接続サービス

## 利用者手順書

### (macOS用)

第17.00版/2025.12.17

東北学院総合ネットワーク／東北学院大学情報システム部

1	無線接続サービス内容と利用上の注意	1
2	共通事前設定	3
3	接続方法	6

**1 無線接続サービス内容と利用上の注意****1.1 サービス内容**

本サービスでは、統合認証アカウントを用いて、大学各キャンパスの教室等に設置された無線アクセスポイント経由で総合ネットワークに接続し、教育研究上必要なウェブサイト（ホームページ）を閲覧することができます。

ただし、利用者の個人情報搾取を目的とするサイトや情報漏洩・誹謗中傷につながる、不特定多数の利用者が書き込むことができる掲示板サイト、公序良俗に反するサイトについては利用者保護の観点から、閲覧利用の制限が設けられています。

**1.2 利用上の注意****● 設定を行う場所について**

TGWIFIの設定作業については、大学キャンパス内の無線アクセスポイント設置箇所で行ってください（自宅等からは設定できません）。

**● 利用場所について**

利用場所における規則や指示がある場合は、その規則や指示に従ってください。また、無線接続サービスは無線によるサービスですので、周囲の電波環境の影響をうけるため、無線アクセスポイント設置箇所の近くでも通信ができないこともあります。

**● 利用時間について**

無線接続認証をしてから接続を切断した後もしくは12時間後に、あらためて無線接続する場合に

は、再度認証が必要となります。

#### ● 通信の制限について

無線接続サービスでは、利用開始時に、ウェブアクセスによる利用者認証を行っています。

また、セキュリティ確保の観点から、次の通信について制限を行っております。

- ・利用者の個人情報擷取を目的とするなど、セキュリティ上脅威があるサイトへの通信
- ・無線接続サービスに接続した機器間同士の直接通信

#### ● 禁止事項について

・統合認証アカウントの譲渡または貸与すること（統合認証アカウントを保持されている方の責となります）

- ・利用者認証を行った本人以外がその端末を用いて通信をすること
- ・P2P によるファイル交換ソフト（Winny, Share, BitTorrent, WinMX, Cabos, PerfectDark, GnuTella など）を利用すること
- ・通信を中継する装置を接続して、本人以外がその通信を利用できる状態にすること
- ・ウイルス・ワームへ感染したコンピュータの接続をすること
- ・広域帯、多セッション通信など、他利用者に大きな影響を与える通信をすること

#### ● 不正利用発見時の対処

不正利用を発見した場合、利用制限措置（アカウントの停止）をとるとともに、本院関連規程による処置がなされる場合があります。

### 1.3 設定情報概要

以下の設定情報概要をもとに、お持ちの無線 LAN 対応 PC や無線 LAN アダプタのマニュアルをご覧いただき、設定を行ってください。

#### 設定

IP アドレス	自動設定 (DHCP)
DNS サーバアドレス	自動設定 (DHCP)
ESS-ID	TGWIFI
暗号化モード	IT ナビサイト参照
事前共有キー	
プロキシサーバ	自動検出

#### 環境

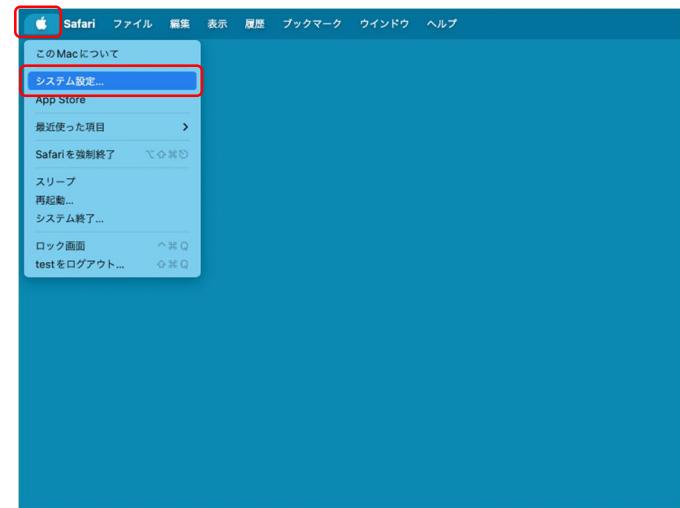
無線 LAN 規格	802.11a/g/n/ac/ax
-----------	-------------------

macOS 標準機能での設定手順については、「2. 共通事前設定」を参照して下さい。

## 2 共通事前設定

### 2.1 Wi-Fi ネットワークの設定

- 1) デスクトップ画面左上の  アイコンをクリックし、メニューの中から「システム設定」をクリックします。

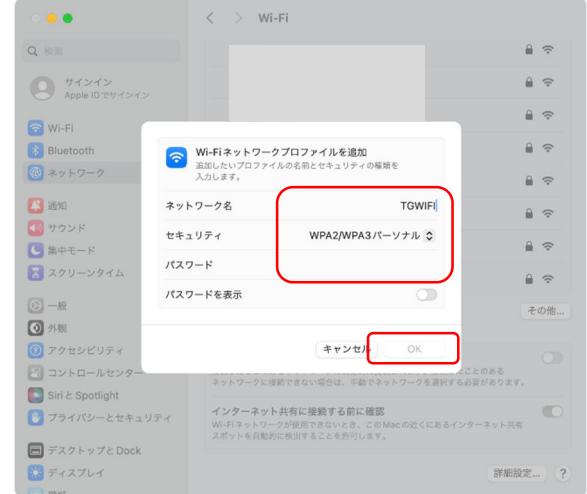


- 2) 「ネットワーク」をクリックし、「Wi-Fi」がオンになっていることを確認します。



- 3) Wi-Fi 画面を下にスクロールし、「ほかのネットワーク」下部にある「その他」をクリックします。



<p>4) 以下の情報を入力し、「OK」をクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク名：TGWIFI</li> <li>・セキュリティ／パスワード： IT ナビサイト参照</li> </ul>	
<p>5) 「TGWIFI」の「詳細」をクリックします。</p>	
<p>6) 「プロキシ」をクリックし、「自動プロキシ検出」がオンになっていることを確認し、「OK」をクリックします。</p>	

- 7) 「TGWIFI」が「接続済み」となっていることを確認し、画面を閉じます。

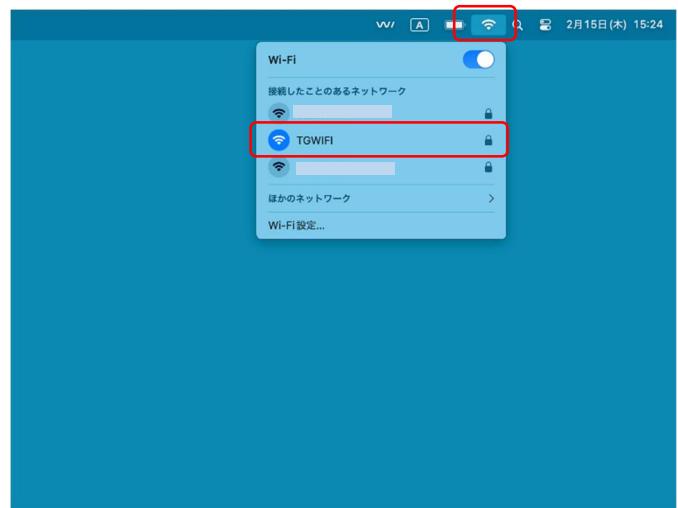


### 3 接続方法

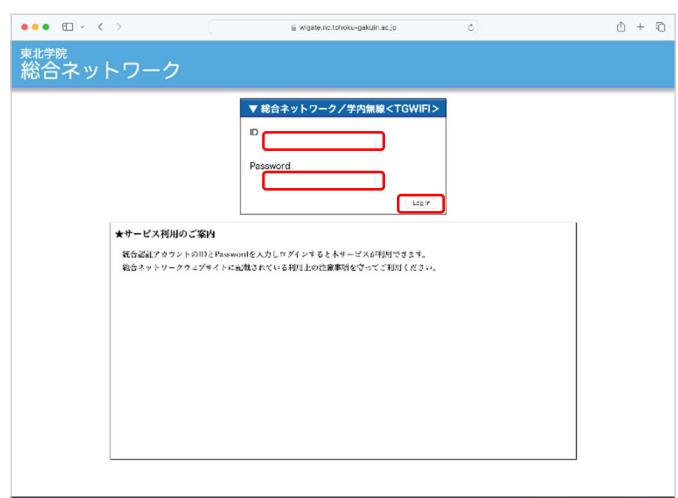
この作業は、必ず無線 LAN アクセスポイントのある場所で実施してください。

#### 3.1 開始手順

- 1) デスクトップ画面右上の「ネットワーク」アイコン  をクリックし、「TGWIFI」が選択されていることを確認します。  
※選択されていない場合は、「TGWIFI」をクリックします。



- 2) ブラウザを起動し、総合ネットワークのウェブページ(<http://wifi.tgu.jp/>)にアクセスします。  
ログイン画面が表示されたら、総合認証アカウントの UserID・Password を入力し、「Login」ボタンをクリックします。  
※アクセスするウェブページは、http であれば任意の URL で構いません。表示されない場合、https と打ち間違いがないかご確認ください。



- 3) 東北学院大学 IT ナビのサイト画面が表示されたら、接続完了です。



### 3.2 終了手順

無線接続を終了し、そのPCを他の人が使わない場合は、PCの電源を切る又はスリープ状態にしてください。他の人が同じPCを利用して総合ネットワークへ無線接続する可能性がある場合は、次の手順にて明示的にログアウトしてください。

#### (1) 明示的なログアウト手順

- 1) ブラウザを起動し、総合ネットワークのウェブページ(<http://www.nc.tohoku-gakuin.ac.jp/>)へアクセスします。  
画面上部のメニューから「▽クイックリンク（院内限定）」 - 「無線・有線ウェブ認証ログアウトページ」をクリックします。

※以下のURLから直接ログアウト用のサイトにアクセスすることもできます。

<https://wlgate.nc.tohoku-gakuin.ac.jp/logout.html>



- 2) 「無線接続ウェブ認証ログアウト」をクリックします。





※認証のログアウトは、上記操作を行う以外にも、以下の場合において自動的にログアウトされます。

- ・ウェブ認証成功後、12 時間が経過すると、再認証が必要となります。

※ログアウト用のサイトを WEB 認証完了時（3.1 開始手順の 5）にポップアップで表示するサービスを提供しております。ポップアップ表示には、ブラウザにて以下のサイトのポップアップを許可する必要があります。

#### 【ポップアップを許可するサイト URL】

<https://wlgate.nc.tohoku-gakuin.ac.jp/>

#### ◆<参考>Safari 設定

- 1) Safari を起動し、以下の URL にアクセスします。

<https://wlgate.nc.tohoku-gakuin.ac.jp/logout.html>

- 2) デスクトップ画面左上の「Safari」→「設定」→「Web サイト」→「ポップアップウインドウ」に表示される「wlgate.nc.tohoku-gakuin.ac.jp」を「許可」に設定します。

※新規設定追加の場合、現在開いている Web サイトのみ表示されますので表示されない場合は、1)のサイトにアクセスしてから設定してください。

#### ◆<参考>Chrome 設定箇所

ブラウザ右上の「…」→「設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「サイトの設定」→「ポップアップとリダイレクト」→「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト-[追加]」